

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	近隣住民の方々とは、日常のあいさつを交わす中でコミュニケーションを取りながら地域との繋がりを持つようになっているが万が一の災害等が発生した場合に相互が助け合う体制、連携不足が懸念される。	防災訓練は年2回実施しているが、多くの地域住民に参加していただくことにより、助け合いの体制、連携の体制を構築していく。	運営推進会議等を利用し、地域住民への周知の依頼や訓練等への参加依頼を行い、助け合い体制の構築に理解を頂く。ポスティングにより、訓練等への参加を積極的に呼びかけていく。	12ヶ月
2	34 (13)	夜間における大規模地震、水害等に対して訓練が未実施であるため夜間帯での避難等に課題がある。	夜間帯での職員招集訓練も含め、実効性のある避難訓練や身を守る訓練を実施する。	法人内の他の事業所からも応援をもらいながら、安全を確保したうえで、水害、大規模地震に特化した避難訓練のマニュアル作成、周知、実行を図っていく。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。